

## 各課題に対する対応について

## 【課題】

- (1) 各学校・調理場の対応状況の把握
- (2) 保護者への資料提供の方法
- (3) 献立作成・物資選定の方針の作成
- (4) 除去食対象品目の見直し
- (5) 食物アレルギー対応の実施基準の見直し
- (6) 事故及びヒヤリハット事例の報告・情報共有の体制づくり

(2) 保護者への資料提供の方法（電子媒体による資料提供）について

## 【対応案】

- ・加工食品等アレルギー一覧表のエクセルデータを毎月、保健体育課のホームページに掲載する。
- ・紙媒体での資料配布は継続し、必要な方のみダウンロードして使用する。
- ・ホームページへの掲載は、3月下旬から可能である（令和4年度年間契約物資、4～9月分契約物資、給食用パンアレルギー一覧表）。

## 【効果】

- ・検索、並べ替えなどの機能で食品が探しやすくなり、チェック漏れやミスが減る。
- ・外出先で確認することができる。

## (参考) アレルギーチェック用資料

資料名	配布時期	備考
給食用パンアレルギー一覧表	年度当初に配布 年間を通して使用	市教委作成 ↓ 栄養教諭置籍校 ↓ 兼務校
年間加工食品等アレルギー一覧表	年度当初に配布 年間を通して使用	
〇～〇月分加工食品等アレルギー一覧表	毎月配布 学期を通して使用	
詳細献立表	毎月	栄養教諭作成 → 兼務校
もりつけ表	毎月	栄養教諭作成 → 兼務校

(5) 食物アレルギー対応の実施基準の見直しについて

## 【対応案】

- ・「学校給食における食物アレルギー対応指針」（文部科学省）P 36の「対応レベル」及びP 21の「弁当対応の考慮対象」を手引きに追加する（資料3-1、3-2、3-3）。
- ・実施基準は、同対応指針P 21の「単にエピペン所持であるとか、アナフィラキシーやアナフィラキシーショックの既往があるだけで弁当対応にする必要はありません。」及び西庄委員の意見を参考に改訂する（資料3-1、3-2、3-3）。
- ・アレルギー対応希望調査票及び面談記録票を改訂する（資料4-1、4-2）。

### 【効果】

- ・対応レベルについて記載することにより、基礎用語の理解と共通認識に繋がる。
- ・完全弁当対応の考慮対象を記載することにより、各校、同じ対応になりやすい。
- ・アナフィラキシーやアナフィラキシーショックの既往がある児童生徒へ対象が広がる。
- ・アレルギー対応希望調査票及び面談記録票を見直すことにより、対象児童生徒の危険性や給食での対応が分かりやすくなる。また、各校、同じ対応になりやすい。

## (6) 事故及びヒヤリハット事例の報告について

### 【対応案】

- ・共有クラウドに入力シート（資料5-1、5-2）を作成し、当事者又は発見者がその都度、入力する。
- ・報告の必要性等について各校に周知し、報告しやすい雰囲気を作る。

### 【効果】

- ・共有クラウドにあることで、情報共有できる。
- ・エクセル形式なので、集計しやすい。
- ・原因や対策を分析し、周知することで、再発防止につながる。

### 検討事項

- ・このような方法で報告が集められるか？
- ・事故とヒヤリハットの分け方はどうするか？
- ・学校名の入力はどうするか？
- ・事故の内容によっては、「報告書」による報告が必要と思われる（詳細な経過とそれに対する改善案を出す必要があるため）。

### (参考) 事故・ヒヤリハットの定義について

自治体 A	【ヒヤリハット】原因物質を摂取及び触れなかった場合 【事故】原因物質を摂取及び触れた場合 〈報告を要するヒヤリハットの内容〉 <ul style="list-style-type: none"><li>・児童生徒の健康被害が生じる恐れがあった場合</li><li>・類似事例が多く発生することが考えられる場合</li><li>・事故防止対策のためになると考えられ、他校と共有すべき場合</li></ul>
自治体 B	【ヒヤリハット】 <ul style="list-style-type: none"><li>・事故を未然に防ぐことができた事例</li><li>・原因食物を食べてしまったが、医療機関にはかからず、経過観察や内服薬で改善した事例</li></ul> 【事故】医療機関にかかった事例 【報告する事故事例】エピペン使用、AED使用、救急搬送等、児童生徒の生命にかかわる事故
自治体 C	【ヒヤリハット】事故に繋がりがねなかった「ヒヤリ」「ハット」した状況や出来事
表外の ※	【ヒヤリハット】原因物質を摂取及び触れなかった場合 【事故】原因物質を摂取及び触れた場合

※川崎医療福祉学会誌 Vol.29 No.2「学校における食物アレルギー対応のヒヤリハット・事故とフィードバック事例の分析」より